

ふたりのあいだ

Yuji Kikuchi

(1) あさ めざめて きみが いる

いつもの におい

たがいの リズムを とかしこんで じかんと あそぶ

ときおり みえなくなることも あるよ

でも もとどおり ふたりだけの せかいへ こもるのさ

ただ そばに いるだけで いいから

きみが となりに いれば

おとずれる せいじゃくも おちてくる ゆうひも

いとおしいのさ

(2) あじさいが さきはじめてる

うすぐもりの におい

たがいの ビートを ゆずりあって じかんと つなぐ

ときおり みえなくなる ことも あるよ

いつもどおり きづかされる ぼくの あやまち

ただ そばに いるだけで いいから

きみが となりに いれば

たいくつな きゅうじつも まどを たたく かぜも

いとおしいのさ

(3) ただ わらって くれる だけで いいから

きみが となりに いれば

むきしつな かべがみも たわいのない かいわも

いとおしいのさ

「ふたりのあいだ（やさしい日本語ver.）」

朝（あさ） おきます。あなたが います。いつもの においでです。
あなたと 同（おな）じ 生活（せいかつ）を します。
いっしょの 時間（じかん）を あそびます。

わたしは ときどき あなたが 見（み）えません。
でも いつもの 生活（せいかつ）に なおります。
そして 二人（ふたり）だけの 世界（せかい）に 行（い）きます。

わたしの よこに いてください。
あなたが となりに います。
しずかな ときも きれいな 夕日（ゆうひ）も
とても 好（す）きに なります。

あじさいが さきます。雨（あめ）の においが します。
あなたと ころの 音（おと）は ちがいます。
でも あなたと いっしょの 時間（じかん）が つづきます。

わたしは ときどき あなたが 見（み）えません。
わたしが わるい ときが おおいです。わかります。

わたしの よこに いてください。
あなたが となりに います。
つまらない 休（やす）みも つよい 風（かぜ）も
とても 好（す）きに なります。

あなたが わらいます。うれしいです。
わたしの となりに いてください。
部屋（へや）に 何（なに）も ありません。
会話（かいわ）も いみが ないです。
でも わたしは ぜんぶが とても 好（す）きです。
あなたが となりに いますから。